

庁 議 事 項

- | | |
|-----------------------------|---------|
| ① 令和3年9月定例会付議予定議案 | 【企画財政部】 |
| ② 県職員向けLGBTQハンドブックの電子配布について | 【県民生活部】 |
| ③ 令和3年度第1回定期監査(本庁分)の結果について | 【監査事務局】 |

令和3年9月定例会付議予定議案

招 集 日

令和3年9月24日(金)

議 案

14件

〔 予算(3)、条例(1)、工事契約の締結(1)、財産の取得(5)
訴えの提起(1)、基本的な計画の策定等(1)、事件議決(2) 〕

【主な内容】

- ・令和3年度埼玉県一般会計補正予算(第10号)
- ・埼玉県都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例
- ・埼玉県5か年計画の策定及び埼玉県防犯のまちづくり推進計画等の変更

報 告

17件

〔 専決処分報告(1)、行政報告書(1)、内部統制評価報告書(1)
継続費精算報告(3)、公社等の経営状況報告(5) など 〕

一般会計補正予算(第10号)

一般会計 歳入歳出予算 **1,271億6,885万円**
(補正後累計 2兆5,711億5,964万3千円)
繰越明許費 **61億8,253万7千円**

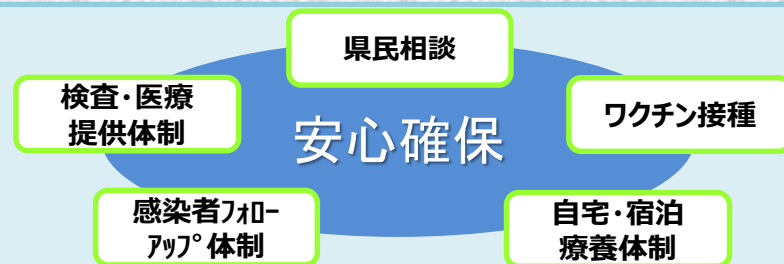
主要内容

- 今後の感染状況の変化も踏まえた医療提供体制等の確保・強化 **1,219億8,623万7千円**
 - ▶ 県民相談窓口体制 ▶ 検査・医療提供体制 ▶ 保健所の感染者フォローアップ体制
 - ▶ 自宅・宿泊療養体制 ▶ ワクチン接種の副反応等の専門相談窓口体制
- 県内経済活動の回復とウィズコロナ・ポストコロナ社会への対応 **7,091万2千円**
 - ▶ DX推進支援ネットワークを通じたデジタル導入企業の支援
 - ▶ 事業再構築支援センター(仮称)の設置による中小企業の支援 など
- 公共事業等の追加 **51億1,170万1千円**

今後の感染状況の変化も踏まえた医療提供体制等の確保・強化

1,219億8,623万7千円

- 3月末までの医療提供体制等を確保
- 新規陽性者数を600人/日(平均)で想定



◆ 県民相談の実施 6億137万8千円

- ・ 県民サポートセンター、受診・相談センターの運営
- ・ 新型コロナ対策パーソナルサポートの運営

◆ 検査・医療提供体制の確保 1,020億9,853万5千円

- ・ PCR検査の実施
- ・ 休止病床手当や入院患者受入協力金など医療機関向けの助成
- ・ 入院調整本部における入院調整の実施
- ・ クラスタ対策の実施

など

◆ 感染者フォローアップ体制の整備 17億8,857万8千円

- ・ 各保健所への民間派遣看護師の配置
- ・ 疫学調査等業務要員の配置

◆ 自宅・宿泊療養体制の整備 172億1,925万9千円

- ・ 宿泊・自宅療養者支援センターの強化・運営
- ・ 軽症者等のための宿泊療養施設の確保・運営

◆ ワクチン接種後の副反応等の対応 2億7,848万7千円

- ・ 専門相談窓口の運営

今後の感染状況の変化も踏まえた医療提供体制等の強化のポイント

◆ 検査・医療提供体制

○ 入院調整本部の機能強化

- ・ 看護師の夜勤体制の強化
⇒感染拡大期の深夜から早朝にかけて看護師
2名を新たに配置

◆ 感染者フォローアップ体制

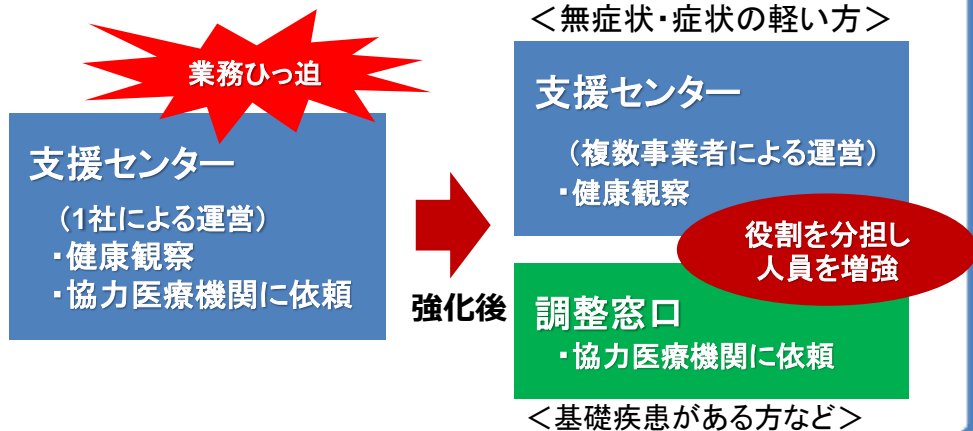
○ 保健所の相談対応・健康観察業務の強化

- ・ 派遣看護師を増員
⇒90人体制から116人体制へ

◆ 自宅・宿泊療養体制

○ 自宅療養者支援体制の強化

- ・ 宿泊・自宅療養者支援センターの運営体制強化
⇒自宅療養者18,000人（ピーク時）に対応
- ・ 健康観察に係る医療機関との連携体制強化
⇒調整窓口を新たに設置



DX推進支援ネットワークを通じたデジタル導入企業の支援

971万1千円

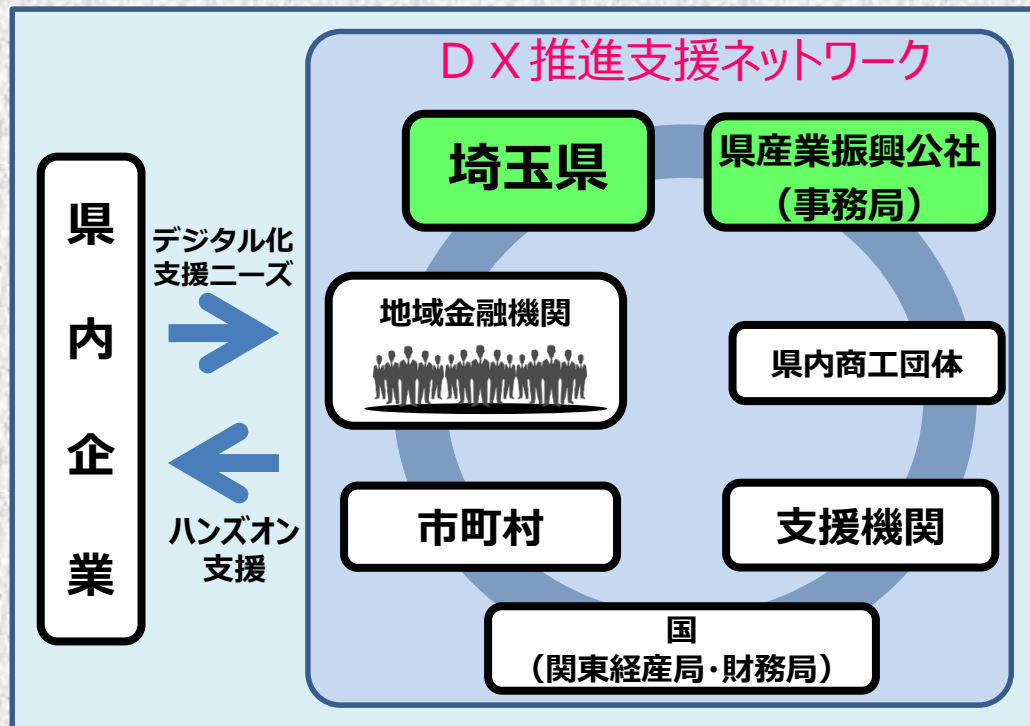
県内企業のデジタル実装を加速するため、国、県、市町村、経済団体や企業経営者との豊富なネットワークを有する地域金融機関、支援機関が相互に連携した支援体制を構築。

1 支援ネットワークの構築

国、県、市町村、経済団体、地域金融機関、県内支援機関のネットワークを形成し、デジタル化等の推進に係る情報共有を行う。

2 ウェブサイトの構築

企業のニーズを捉えて、より充実した各支援機関の先進事例集や専門家情報などの各種支援策を集約し、ワンストップウェブサイトを構築する。



埼玉県5か年計画の策定

現行5か年計画が
本年度で終了

希望・活躍・うるおい
の埼玉

(平成29～令和3年度)



日本一暮らしやすい埼玉へ (令和4～8年度)

時代の潮流

3つの将来像 2040年を見据えて

安心・安全の追究
Resilience(レジリエンス)

誰もが輝く社会
Empowerment(エンパワーメント)

持続可能な成長
Sustainability(サステナビリティ)

将来像の実現に向けた基本姿勢

- ・埼玉版SDGsの推進
- ・新たな社会に向けた変革

12の針路

分野別施策
54施策と99指標

地域別施策

県職員向けLGBTQハンドブックの 電子配布について



県職員のための多様な性のあり方 に関する対応ハンドブック

県職員のための 多様な性のあり方に関する
対応ハンドブック

2021年8月
埼玉県



(監修)
一般社団法人fair

(目的)

県職員が多様な性に関して正しく理解し、
LGBTQに寄り添った対応を行う

(内容)

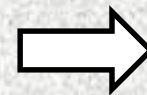
1.チェックリスト 2.基礎知識 3.県民への対応 4.職場内での対応
5.職員としての心がまえ 6.おわりに(職員の皆様へ)

県職員から
アライに
なろう!



令和2年度LGBTQ県実態調査

LGBTQの人口割合 3.3%



LGBTQ以外と比較

自殺念慮率 約2.5倍

引きこもりの経験 約3.2倍



様々な施策の中に配慮の視点を取り入れてほしい LGBTQ 62.5%

定期監査（本庁分）の結果について

実施期間

令和 3年 4月15日 ~ 令和 3年 8月20日

対象機関

本庁 193機関
（知事部局等119、教育委員会18、警察本部56）

監査結果

全体として、おおむね適正であることを確認
個別の事務事業に関して、注意事項 7件（指摘事項 なし）
・ 7件のうち、契約に関するものが4件、重点監査事項である
新型コロナウイルス関連の契約に関するものは0件であった。

結果公表

知事、議長等へ提出後、10月 8日（金）に県報登載予定